



スポ推よこすか

令和元年9月26日 発行

発行責任者 横須賀市スポーツ推進委員協議会会長 林 但

令和元年度 幸齢者(高齢者)健康のつどい

第42回「幸齢者(高齢者)健康のつどい」が、6月16日(日)に横須賀アリーナにて開催されました。

開会式においては、大会会長である上地市長の参加者に敬意を表する内容の挨拶、そして、96歳の女性を最高齢として、男性5名、女性5名計10名の90歳以上の方々の紹介があり、市からの記念品の贈呈がありました。



続いて、市立横須賀総合高校吹奏楽部によって、「マーチ・プロバンスの風」の演奏から始まり、アンコールの「マツケンサンバ」まで数曲が演奏され、参加者をはじめ多くの人々の心を慰め、またその場の雰囲気は大いに盛り上げてくれました。



午前中は参加者にとって孫、ひ孫の年齢の前出吹奏楽部の生徒たちと一緒に競技し、生徒たちからいっぱい元気を貰ったので、また寿命が何年か延びたかもしれません。



競技は昨年同様、黄、青、赤の3コース(チーム)に別れ、28地区400余名の幸齢者精鋭が技を競うその中で幸齢者個々の個性の違いがまた多様な豊かな表情、動作を見せてくれました。



市の意向として、種目は「高齢者に適した簡単な運動会的・・・」とありますが、参加者の方の中には難しくこなす?方もいて、これも個性で、競技を単調にしない良さかとも思えます。

この日の屋外は真夏のような暑さでしたが、アリーナ内は冷房が程よく効いて、気持ち良く身体を動かすことができ、笑顔、笑顔で過ごせた一日でした。

競技終了後のシート等の片づけやモップ掛けは、池田副会長の的確な指示により、ほぼスムーズに運び、短時間で終えることができました。

記事 臼井 喜八郎(森崎)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)

第9回 ソフトバレーボール大会

6月23日(日)、横須賀アリーナにて第9回ソフトバレーボール大会を行いました。



男子4チーム、女子8チーム、混合16チームが参加し、各ブロック(男子1、女子2、混合4)に分かれて試合を行いました。



各ブロックで熱戦が繰り広げられ、勝ちにこだわるチーム、ソフトバレーを楽しむチームとそれぞれでしたが、ボールを追う姿勢は真剣そのものでした。スポーツ推進委員も女子リーグに参加させていただきました。強豪がひしめく中で善戦しましたが、残念ながら1勝もできず敗退となりました。



男子チームは競技終了後、エキシビションで「ワンバウンドふらばーバレーボール」の紹介と実技を行っていただきました。不規則に動くボールに悪戦苦闘しながらも、最終的にはラリーが続くようになり、楽しんでもらえたと思います。



「ワンバウンドふらばーバレーボール」とはバドミントンコート・ネットを利用して、おむすび型の変形ボール(ふらば〜る)を使って行うバレーボール型ニュースポーツです。サーブレシーブは、ボールが床につく前にレシーブし、3回以内に相手コートに戻します。相手コートから返ったボールは、必ずワンバウンドさせてからレシーブをします。

6月の梅雨時でやや蒸し暑い体育館での試合でしたので、試合後の反省会?のビールは格別だったと思います。優勝チームにはソフトバレーボールがプレゼントされました。今年参加されたチームの方々、来年の参加もお待ちしております。

記事 広報部 副部長 根岸 亨(北下浦)

写真 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)

令和元年度 学区对抗児童球技大会(ミニバス) 7月14日(日)



令和元年度 学区对抗児童球技大会(ソフトボール) 7月28日(日)



令和元年度 学区対抗成人球技大会(バレーボール) 9月1日(日)



令和元年度 成人球技大会(ソフトボール) 9月1日(日)



今回の記事は、幸齢者の集いから始まり、児童・成人のソフトボール及びバレーボール等々なので一目で行事の様子を解ってもらいたく写真を主体にして構成しました。
 今年の夏は大変な猛暑にもかかわらず行事を手伝ってくれたスポ推の皆さんお疲れ様でした。秋に向かい身体もクールダウンして行事に取り組んでください 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入)
 ホームページ <http://sukataishi.jp>

写真 臼井 喜八郎(森崎) 広報部 部長 鈴木 幸子(汐入) 副部長 新堀 邦明(富士見)